

## 令和5年度豊橋わかば議会 若者委員による所信表明

### アラスラン 愛委員

私はアニメやゲームが好きなのですが、同じ趣味を持った人とのコミュニケーションの場があるといいなと思っていました。個人的に呼びかけるより広いネットワークの中で伝える方がたくさんの方が興味を持ち、参加してもらえenと思います。好きな物、得意なものに立場や年齢、性別は関係なく誰もが楽しめる場でありたいです。また、「〇〇同好会」「〇〇サークル」と肩苦しくなくても気軽に参加しやすい場、例えば、よくある有名な作家の『〇〇を愛する会』のように熱く語り合ってもよし、こんなこと知ってるよ、のプチ自慢でもよし、同じ思いを共有し、充実した時間が持てるとより豊かな生活が過ごせるのではと思っています。私も趣味の合う仲の良い友達は少ないですが、共有できるものがあるとさらに会話が楽しめます。そんな集いにぜひ参加し、人の繋がりを広げられたらと思います。

### 伊藤 壮毅委員

まさです。僕は、豊橋市の持つ、食べ物と自然という2つの魅力を通して、この市をより広めていきたいなと思っていました。その理由として僕は、豊橋のことを食べ物と自然の2つの恵みから織りなす美しいまちだと思っているからです。僕は知り合いの持つ畑での仕事の手伝いや散歩を通して、自然や食物に対する理解を深めていき、その2つが豊橋の持つ、一番の資源だと思ったからです。また、豊橋は海にも囲まれており、野菜だけでなく、魚などの海産物でも多く知られています。昨今はインターネットなどで、他の地域のことを多く知ることができます。また、自分の地元をより知りたいという人もいるかもしれません。そういう人々をこの2つの魅力で引き込んでいき、多くの人にこの市のことを知ってもらう、そういうことが出来るように全力で仕事をしていきたいと思いました。

### 稲吉 瑞帆委員

いなちゃんです、この度はわかば議会に選出していただき、ありがとうございます。私は豊橋を素敵なまちだと思っています。このまちには、海も山も川もあり、農作物もとっても豊富で豊かなまちだと思っています。その中でも、特に漁業について盛り上げたいと思っています。先日ボランティアで豊橋の魚市場さんに行かせていただきました。そこで、最近では高齢化が広がり、魚を食べる人や食べる頻度が減り、跡継ぎ問題などで漁に出る人が少なくなっていると聞きました。これはもったいないと思いませんか。魚にはDHAというものがあり、魚を多く食べると頭がよくなるそうです。私はこのまま魚を食べる頻度が減ると、魚が高くなり、食べにくくなるのではと考えています。そこで、わかば議会を通して、魚市場さんなどを始めとした漁業の方と一緒に出張魚市場や魚の捌き方講座、お魚の料理教室などを企画して、漁業を盛り上げていきたいと考えています。以上で所信表明を終わります。

#### 大場 渉矢委員

ご紹介に預かりました、ショウこと大場 渉矢です。豊橋の広報について語らせていただきたいと思います。豊橋ではたくさんの魅力があり、長年住んでいても数えきれないほどの魅力があると僕は思っています。最近では豊橋まつりや出店などがなくなっており、だんだん魅力が減って行って、皆さんが豊橋を知る機会が減っているんじゃないかなあと思います。また、豊橋まつりや出店などではなくても他のたくさんの魅力が豊橋に溢れていると思います。そこで、僕は若者に向けた、簡単なそして専門的な広報を目指していきたいと考えています。小学校や中学校で先生から配られるプリントに簡単な豊橋の魅力をまとめたプリントなどを配布して、豊橋の広報の活性化、魅力の認知度を上げていけるかなと思っています。また僕は小学校、中学校の時にたくさんのイベントを知りましたが、どの豊橋のイベントも終わった後に、これは知らなかったなあというそんな一言で済まされて、そのままずっと知らないままというそういう体験をしてきました。この一言で済まされてしまうという残念な状況に、目を向けて、若者にもっともっと豊橋の魅力を知っていただけるかなあと思います。これにて僕の所信表明を終わります。ご清聴ありがとうございました。

#### 大羽 直暉委員

こんばんは、なおです。僕は元々政治に興味があり、将来は政治家になりたいと思っています。なので、このわかば議会を通して、いろいろなことを学び、それを活かしていきたいと思っています。一年間よろしくお願いします。

#### 近藤 美悠委員

まずわかば議員になることができたことがすごく嬉しいです。私は中学を卒業したばかりで、豊橋市が何をしているのか、何に力を入れているのかなど、豊橋のことを全く知りません。だからこそこのわかば議員の活動を通して豊橋のことを知っていきたいです。そして高校生という立場でたくさんのアイデアを出していきたいです。また、豊橋のことを知らない高校生を中心に豊橋を広めていきます。

#### 斎藤 真由巳委員

こんばんは、さいさんこと斎藤 真由巳です。私は100年後も年齢や性別を問わず、みんなが笑顔でいられる豊橋を作っていきたいと思っています。昨年私は海外留学に行きました。その際に一見共通点の見当たらない老紳士と若者が討論している姿をみました。彼らは互いに、否定することなく、お互いの意見を尊重し、まさにダイバーシティの光景といえるような場面を私は目に焼き付いています。このように多様性を当たり前とする社会を実現するためにはどのようにすればいいのでしょうか。私はステレオタイプと呼ばれる先入観を捨てることが重要だと思っています。属性にとらわれることなく、唯一無二の、一人一人

の個人として向き合うことが私たちに求められています。誰もが自分の生き立ちやコンプレックスに対して引け目を持たず、前を向いて生きていけるようなそんな明るい豊橋を実現していきましょう。すぐには変わらないかもしれませんが、私たちはいずれ未来につながっていきます。

#### 迫田 アンナ委員

このたび、第4期生の一員として参加させていただいています。アンナと申します。私はこのわかば議会を通して豊橋駅周辺エリアに人を呼び込むイベントを企画し、豊橋の魅力地元住民に知ってもらいたいと考えています。近年、コロナ禍で激変してしまったイベントごとですが、終息しつつあるいま、実行ができれば豊橋の活性化、まちなか活性課の皆さんが提示してくださった課題に乗っ取り、まちなか広場の活用性を広げることにつながると考えています。また、同時に豊橋エリア周辺の治安改善にも力を入れていきたいです。どの年齢層も安心して過ごせる楽しいまちを目指して、全力でがんばりますので、一年間よろしくお願い致します。

#### 佐野 千晴委員

こんばんは、ちーさんこと佐野 千晴と申します。私はこの、わかば議会を通じて若者を対象とした楽しく豊橋市を知ってもらえるようなイベントを開催したいと考えています。理由として大学生になってから豊橋市外から、県外から豊橋市に通う人と話す機会が増えたからです。しかし、豊橋市って何が有名なの？と聞かれることもあり、まだまだ豊橋市の魅力が伝わっていないなあと感じることがあります。しかし、それらが伝わっていない現状はとても悲しく感じております。そこで、例えばイベントとして、豊橋銘菓であるブラックサンダーを使ったイベント、伝統工芸品や地場産業も盛んだということで豊橋筆を使ったイベントなどができるのではないかと考えています。それらのイベントを駅前の大広場で行うなど気軽に来てもらえるような場所で行い、実際に体験してもらうことで、楽しく豊橋市の魅力を知ってもらえるようなイベントを開催したいと考えております。私自身もまだまだ豊橋市について知らないことが多くあると思います。そのため、このわかば議会を通じてもっと豊橋市についてたくさんの魅力を発信できればいいなと考えております。一年間よろしく申し上げます。ご清聴ありがとうございました。

#### 高島 由宇委員

ゆうこと、高島 由宇です。豊橋のゴミ収集について話したいと思います。豊橋のゴミ分別は種類が多くて、分別が大変だと私は思います。さらにカラスや猫の被害なども、ゴミ収集の現場ではあると思うので、それをどうやったらなくしていけるかを考えていきたいと思います。さらに分別の多さをなくせるようにこれから考えていきたいと思います。これで所信表明を終わります。

#### 高橋 渚委員

なっちゃんです。私は昨年、悪性リンパ腫という血液のがんが見つかり、今日まで治療を続けてきました。今は療養のために大学を休養しており、この期間を使ってなにかできないかなと考えていたところ、病院で流れていたテレビでこのわかば議会の若者委員を募集しているという案内を見かけて応募させていただいて、今ここに立つことができます。私がこの豊橋わかば議会でやりたいことは豊橋筆などの豊橋の名産品を市の内外にもっと広めることです。名産品を知ってもらうことで、豊橋の魅力アップにつながるのではないかと考えています。また、ただ広めるだけでなく、名産品をつくる伝統工芸師さんが年々少なくなっているという現状があるので、イベントやお祭りなどで実際に作る側を体験する場を設けて、後継者不足の解消に繋げていけたらと考えています。これらを実現するために、まずは自分自身が豊橋のことをもっと勉強してそこから新たなアイデアを生み出していきたいと考えています。以上で所信表明を終わります。ありがとうございました。

#### 土屋 真由委員

私がわかば議会で挑戦したいことは、豊橋でしか出来ない若者による豊橋市民のためのイベントなどを企画することです。そのイベントを通して豊橋のいい所を知ってもらい、多くの人に豊橋をもっと好きになってもらいたいと思っています。私はわかば議会に参加してまだ数回ですが良かったなと思うことがあります。わかば議会に参加しなければ関わることのなかった他校の人や他の年代の人と関わる事ができたことと、色んな人の意見を聞いてその意見を吸収し自分の発言に活かす事ができたことです。これからも様々な意見を聞き吸収し自分の発言に活かして私なりの意見を沢山出そうと思います。1年間よろしくをお願いします。

#### 董 彩珊委員

皆さんこんばんは、とうさんです。皆さんのお父さんですと言いたいところですが、まだまだ若者ですので、責任の持てない行動ばかりしてしまいますので、頑張っていきたいと思っています。私が皆さんにお伝えしたいのは、若者が若者を動かすということです。これは、人間とは立場の近い人と共感しやすい動物である、という考えから若者が若者を理解できるのならば、その共感が原動力になると思ったためです。皆さんは幼い頃に、両親に何か尋ねた時によく「大人になったら分かるよ。」と言われて、渋い思いをした経験はありませんか。おそらく、大人には大人なりの考えがあったのでしょう。けれど、子どもとは感じ方のずれが生じます。このように、立場が変われば、考え方は異なり、理解の深さが変わってきます。そのため、若者が若者に対する共感の力は大きく、この力が豊橋をさらにより良いものとしていく鍵になると私は考えています。今回の所信表明で、私は議長としてこの場に立たせていただいておりますが、私ももちろん一人の若者です。そのため、このわかば議会を通して

皆さまのご助力と共に若者が若者を動かすという社会を作っていきたいと思っています。以上で私の所信表明を終えたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

#### Gede Dwipahara 委員

ご紹介に預かりました、グディこと、Gede Dwipahara です。私はわかば議会の一員として、若者の声の代表者として、議会に立てることをとても嬉しく思います。突然ですが、議場の皆さま、私には夢があります。それは私が生まれ育った過程において、出会った人々がその生まれ持った個性を理由に、不当な扱いを受けることがない、社会の実現です。それらの人々が自身の、お互いの個性を認め合い、その個性を素晴らしいものだと認め合うことができる社会の実現を目指して、私は全力を尽くすことを誓います。そして私はどのような活動を通してでも、自身の夢である、多様化社会の実現を目指して、全力を尽くします。私自身の夢である生まれ持った個性を理由に不当な扱いを受けることのない社会の実現を目標に所信表明といたします。

#### 内藤 凜乃委員

りんです。豊橋わかば議会若者委員に選出していただき、ありがとうございます。豊橋の特産品や伝統工芸品をさらに有名にしていきたい、知ってもらい、使われる機会を多く設けたいと思っています。例えば、豊橋カレーうどんを作ってみよう、また豊橋はうずら卵が有名ですが、うずら自体と触れ合える、触れ合う機会がないので、うずらとの触れ合い体験、豊橋筆の移動式手作り体験など幅広い世代のたくさんの方々、特に私たちと同じ若い世代の方への認知度に貢献することができるよう、楽しみながら豊橋を身近に感じていただくことができたら嬉しいです。課題や問題点を仲間の若者委員の皆さまやサポート職員と共に、話し合い協力しながら、さらに豊橋の魅力を見つけ、広く伝えるお手伝いをしていけたらと考えています。以上で私の所信表明を終わります。ありがとうございました。

#### 福井 淳之介委員

第4期若者委員を務めさせていただき、福井 淳之介と申します。私は豊橋が大好きです。私は豊橋で生まれ、豊橋で育ち、浅井市長、近藤議長と同じ、岩田小学校に通い、その後大学も豊橋から通いました。そして第1期わかば議会若者委員として大学4年生の時にGo toチカチュウ覚えていますか。とめちやりんという今駅の駐輪場になっている事業を提案しました。なぜこんな私がもう一度わかば議会若者委員になろうと思ったかという、それは最近のわかば議会若者委員が提案した事業に予算がついていないからです。私たち第1期わかば議会若者委員が提案した事業は全て予算がつかしました。しかし、第2期わかば議会若者委員が提案した事業は4事業のうち2事業。第3期若者委員が提案した事業は5事業のうちわずか1事業しか、予算がついていません。これは提案自体が質素であったり、また幼稚なものであったり、という批判もあるかもしれませんが、わかば議会若者委員として、事

業に参加する、これ自体に意味があることと考え、もっとわかば議会若者委員の提案に予算がつくようなそんな提案をしたいと思います。なので、市長、議長ぜひ予算をお願いします。以上で私の所信表明といたします。

#### 藤原 芽委員

めいです。私はわかば議会を通じて、豊橋市民が豊橋市の魅力を認識できる機会を作りたいです。私は生まれてからずっと豊橋市に住んでいますが、大学に入学するまでこの豊橋市の魅力についてよくわかりませんでした。しかし、愛知大学に入学して豊橋市の文化やまちづくりを学んでいくうちに、今まで気付かなかった豊橋市の魅力を認識しました。大学に入学するまで、魅力を認識する機会があれば、高校までの日常生活がより豊かになるのではないかと感じます。例えば、友達と遊ぶ場所がなく、悩むこともなく、様々な施設や飲食店を選択肢に入れることができたと思います。わかば議会では私と同じように豊橋市を良い方向に変えていきたいと思っている仲間と協力して、豊橋市の魅力をアピールできるイベントの実施を実現したいです。私は何度もわかば議会の選考に外れて、今季念願の、わかば議会に参加することができました。主体的に取り組んでまいります。よろしくお願いします。

#### 牧野 晴紀委員

はるきです。この度は若者委員に選出していただき、ありがとうございます。私は若者委員として、豊橋市内に住んでいる若者から高齢者の方、外国人の方はもちろん豊橋市外に住んでいる方まで全員楽しめるスポットや魅力など、豊橋にはこんなところもあるんだよ、こんなこともできるんだよ、と豊橋市民も知らない豊橋の魅力を豊橋に住んでいる人や豊橋に来る人に豊橋ってこんなところもあったんだね、次の休日はここに行こうと言ってもらえるような効果的なPR方法は何か考え、実行し、豊橋のいいところを、世界の方々に知っていただけるよう、発信していきたいと思っています。さらに豊橋で老若男女問わず楽しめるイベントを企画し、豊橋がより人が集まるまちにしたいと思っています。わかば議会の皆さんとこの豊橋をより良くしていくために、精一杯頑張ります。一年間よろしくお願いします。以上で所信表明を終わります。ご清聴ありがとうございました。

#### 丸田 采佳委員

こんにちは。ここでは私のこと「まる」という名前でご呼んでください。突然ですが、実は私は数日前このような言葉を耳にしました。

「豊橋で映画を見ない」

これは実際に九州から豊橋技科大に来た学生の意見です。みなさんは、映画を観に行きたいけど渥美線とバスを使わなければ映画館にたどり着けず、名古屋や豊川に遠出したことはありませんか？豊橋は自動車を移動手段として利用する人が多いものの、未だ多くの学生や高齢者やサラリーマンが公共交通機関を利用しています。しかし、バスでのICカードが

使えない等の問題もあってか公共交通機関を多用しての市内の移動よりも名古屋・浜松等の他都市に移動した方が効率的なのが現状です。この課題を解決する具体的な提案としては、駅前の百貨店及び劇場の誘致と、手軽な公共交通機関の利用を促進することです。まずは映画館の誘致ですが、私の周りの学生・主婦・会社員含め40人程にアンケートを取った時に「駅周りに欲しいもの」で最も多かった意見です。昔何度か誘致され衰退していることから「どうせ今回も…」という否定的な意見もあるでしょうが、近年「とよはし映画祭」の開催や、映画のロケ地に起用されていることから、近年の豊橋での映画の需要は大幅に増え期待が持たれます。また、都市経済学にて定義される「都市雇用圏」上、東海圏内の豊橋とほぼ同規模の都市として四日市市と岐阜市が挙げられますが、いずれの都市も駅近くに映画館・百貨店を持っており両都市共に都市雇用増加率は豊橋に比べキープしております。私はこの議会を通じて、豊橋駅周辺の再開発計画に以上の提案を行い、より良いまちづくりを実現させて行きたいです。

#### 脇坂 俊哉委員

こんばんは、この度豊橋わかば議会に参加させていただいております、しゅんやこと、脇坂 俊哉と申します。私は大学で地域活性化について学んでいます。この度地域活性化の事業に実際に参加できることを非常に嬉しく思っています。私は近年くることが予想されている南海トラフ地震への対策を発信し、豊橋市民の方々がより多く安心して過ごしていただけるような活動を行いたいと思います。また、ゴミ収集の問題やごみの分別の問題などに関する問題に取り組んでいきたいと思っています。また、委員の方々とたくさんお話していろんなアイデアをいただきたいなと思っています。以上で所信表明とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。